

# みんななかまさ!

## 〈 れいはいのプログラム 〉

しかい : かなざわ けいこ

- |              |                         |
|--------------|-------------------------|
| 2、みんなで歌うた    | ♪「ハミング」P.31             |
| 3、みんなでいのる    | 主のいのり P.92              |
| 4、みんなで読むせいしょ | マルコによる福音書第8章31-38節      |
| 5、みんなで歌うた    | ♪「ピース -PEACE-」P.30      |
| 6、みんなで聞くおはなし | 「いきる」すがさわ くにあき          |
| 7、みんなで歌うさんびか | 讃美歌234A番♪「むかし主イエスの」P.73 |
| 8、けんきん       | ♪「いまそなえる」P.92           |
| 9、しずかなこころ    |                         |

## 〈今日の活動〉 卓球大会

### 〈 ほうこく 〉

8日(日)は、「ひとびと」でした。絵本「バケツのこおり」(文:木坂 涼、写真・構成:武田康男/福音館書店、2022年)を読んできました。寒い朝、庭のバケツの水が凍った。バケツから氷をとりだして、青い空にかざしてみたら…。見える、見える、氷の模様がよく見える。次の朝もバケツをのぞいてみたら、こんどは全くちがう模様の氷ができてた。毎日、面白いほどに姿を変えるバケツの氷を追いかけた写真絵本です。礼拝堂の玄関前のメダカの鉢も、まるくしっかりと、凍っていました。



活動は、なわとびです。雪の降った日でしたので、園舎2階での活動です。はじめは一人縄跳び。「100回跳ぶよー!」の声に、ずっと跳び続けている陽くん(高1)と、千陽ちゃん(小5)。「なんかいか、かぞえてないんだけどー」と、言いながらも、二人とも止まらず跳び続けていました。長縄では、八の字や、何人入れる!に挑戦。その後ろで、ゴソゴソと動く影が…。柊介くん(小5)が、ダブルダッチの縄を出してきました。廻し手も跳ぶ人も、ほぼ初めての状態でしたが、やっていくうちに、みんな自然と形になっていくのが本当に見事。気がつけば、笑い声の絶えない、楽しい縄跳び大会となりました。おやつは、園庭の八朔を採って食べました。「すっぱーい」「でも、おいしい」。その後は、甘いマーマレードジャムの塗ったトーストをいただきました。

### 〈 こどもといのる 〉

雪が降ったり、氷が張ったり、なかなか寒い日が続きますね。寒空の下で、戦争でテント生活を送っている人々が、暖を取って安心して眠れる日が訪れますように。

(まつもと なつこ)

### 〈 おしらせ 〉

牛乳パックを集めています。集まった牛乳パックは「おかえりティッシュ」「ただいまロール」になります。牛乳パックは、44701枚から 21枚 集まりました。合計 **44722枚** になりました。2016年5月末に80000枚に到達し、2016年6月より新たにカウントをスタートしています。

2026年2月8日(日)



雪の降るなか集まったみんな、寒いけど「げんきだぞ〜！」





三それから、人の子は必ず多くの苦しみを受け、長老、祭司長、律法学者たちに捨てられ、また殺され、そして三日の後によみがえるべきことを、彼らに教えはじめ、

三しかもあからさまに、この事を話された。すると、ペテロはイエスをわきへ引き寄せて、いさめはじめたので、

三イエスは振り返って、弟子たちを見ながら、ペテロをしかって言われた、「サタンよ、引きさがれ。あなたは神のことを思わないで、人のことを思っている」。

四それから群衆を弟子たちと一緒に呼び寄せて、彼らに言われた、「だれでもわたしについてきたいと思うなら、自分を捨て、自分の十字架を負うて、わたしに従ってきなさい。五自分の命を救おうと思う者はそれを失い、

わたしのため、また福音のために、自分の命を失う者は、それを救うであろう。六人が全世界をもうけても、自分の命を損したら、なんの得になろうか。七また、人はどんな代価を払って、その命を買いもどすことができようか。

八邪悪で罪深いこの時代にあつて、わたしとわたしの言葉とを恥じる者に対しては、人の子もまた、父の栄光のうち

に聖なる御使たちと共に来るときに、その者を恥じるであろう」。